



### 小野基樹氏渡米

東京市水道小河内貯水池建設事務所長小野基樹氏は北米ワシントン市に開かれる国際大堰堤會議に日本代表として出席し兼ねてホルルダール・ダムその他大堰堤視察の爲、八月十八日渡米の途にのぼつた。出發を前にし氏を淀橋浄水場構内の小河内貯水池建設事務所に訪へば『急がしいのでゆつくり話しても居れない、大堰堤會議は九月十二日に終るので閉會後のエキスカージョンに出席しホルルダール・ダム其

他を視察する。小河内堰堤も1940年のオリンピック迄には外客に見せられる位進工させたいと思つてゐる』と語つた。尙氏は主として堰堤工事用機械を視察し十一月下旬歸朝する。寫眞上は東京驛出發の小野氏。

### 藤芳技師赴任

アフガニスタン政府の招聘を受け同國顧問技師として赴任する内務省東京土木出張所内務技師藤芳義男氏は八月三十一日午前十時二十分東京驛發で赴任の途についた。驛頭には中川前技監、眞田前東京土木出張所長等土木界の巨頭を始め多数の見送りがあり非常な賑ひを呈した。藤芳氏は昭和5年帝大土木科出身の少壯技師、オリンピックのスタジアムならぬアフガニスタンの道路に橋梁に日本技術の氣を吐いて大日章旗を繙すことであらう。寫眞は東京驛出發の藤芳氏と同夫人令嬢。

